

猛暑や新商品
好調で販売増
ハルナグループ
高崎市などに生産拠

点がある清涼飲料水メ
ーカ―のハルナグルー
プ(同市足門町、青木
麻生CEO)は8日、
7月の販売数量(速報

値)が前年同月比1%
増の462万2千ケ―
スだったと発表した。
連日の猛暑に加え、大
阪府北部地震や西日本
豪雨で飲料水の需要が
高まった。
8月も受注数量は
伸びており、業績ア
ップを見込む。同グ
ループは「生産効率
とニーズを両立させ

ていきたい」としてい
る。
同時に発表した20
18年4～6月期連結
決算は、売上高が前年
同期比3%増の62億
5100万円、販売数
量が1%増の1187
万ケース。新商品の「C
H.A.B.A.Aウォーター
メロンジュース」の売
り上げが予想を大きく

上回ったことなどが要
因。